

## スタンダード：プラン2

### ラインナップ

プラン	番号	免疫動物	系統と個体数	免疫	細胞融合	参考価格	納期
スタンダード 『S』	1	マウス	Balb/c 3匹	1系統	1個体 <sup>※2</sup>	【¥1,200,000~】 工程1：¥160,000 工程2：¥680,000 工程3：¥360,000	【4ヶ月~】 工程1：約2ヶ月 工程2：約2週間 工程3：1ヶ月~
	2	ラット	ウイスター 2匹	1系統	1個体 <sup>※2</sup>		
	3	マウス または ラット <sup>※1</sup>	マウス 6匹 (2系統×3匹) または ラット 4匹 (2系統×2匹)	2系統	1個体 <sup>※2</sup>	【¥1,340,000~】 工程1：¥300,000 工程2：¥680,000 工程3：¥360,000	
アドバンテージ 『A』	4	マウス	Balb/c 3匹	1系統	3個体 <sup>※3</sup>	【¥1,720,000~】 工程1： ¥160,000 工程2：¥1,200,000 工程3： ¥360,000	【4ヶ月~】 工程1：約2ヶ月 工程2：約2週間 工程3：1ヶ月~
	5	ラット	ウイスター 2匹	1系統	2個体 <sup>※3</sup>		
	6	マウス または ラット <sup>※1</sup>	マウス 6匹 (2系統×3匹) または ラット 4匹 (2系統×2匹)	2系統	3個体(マウス) または 2個体(ラット) <sup>※4</sup>	【¥1,860,000~】 工程1： ¥300,000 工程2：¥1,200,000 工程3： ¥360,000	

※1 マウスとラットの組み合わせをご希望の場合はご相談。

※2 血清の評価によって融合へ移行する動物1個体を選択。融合後に陽性ウェルが得られなかった場合は残りの1個体について融合へ移行。

※3 全個体について同時期に融合へ移行。

※4 いずれか一方の系統の全個体について同時期に融合を実施。

### 作業工程

#### 工程1：免疫(ラット2匹)

免疫前血清ならびに試採血の一部を評価用に納品します。細胞融合へ移行する最優良ラット1匹をご選択ください。(他の個体は継続飼育)

- ・免疫動物：ラット(ウイスター)2匹
- ・免疫期間：約2ヶ月 抗原投与5回(抗体価によっては4回までの追加免疫あり)
- ・アジュバント：完全フロイントアジュバント(Complete Freund's adjuvant)
- ・抗体価測定方法：ELISA(Enzyme-Linked ImmunoSorbent Assay)

#### 工程2：細胞融合およびハイブリドーマ細胞の選定

脾臓を単離後、脾細胞を回収し細胞数を計測し、細胞融合を実施します。HAT培地による選択後、自動的に上位24ウェルについて拡大培養を行います。拡大培養後のELISA測定結果から最大で5つの陽性ウェルについて自動的にクローニングへ移行します。

- ・ミエローマ細胞(P3U1またはSP2)
- ・融合方法：PEG法
- ・抗体価測定方法：ELISA(Enzyme-Linked ImmunoSorbent Assay)

### 工程 3：クローニングおよびクローン化した細胞の拡大培養

工程 2 で選定した陽性ウェルについてクローニングを実施します。陽性かつシングルコロニーである細胞の培養上清を評価用に納品します。最終的に納品を希望するシングルクローンをご選択ください。

- ・クローニング方法：限界希釈法
- ・抗体価測定方法：ELISA (Enzyme-Linked ImmunoSorbent Assay)

### 納品物

**工程 1** 免疫前血清、試採血抗血清 (各約 100 $\mu$ l) / ELISA データ (抗血清/メール報告)

**工程 2** 全採血抗血清 / 培養上清 (約 1ml) / ELISA データ (培養上清/メール報告)

**工程 3** 培養上清 (約 1ml) / ELISA データ (培養上清/メール報告)

- 完納時**
- ・培養上清 (約 10ml) ※モノクローナル抗体に相当
  - ・クローン化した細胞 (各  $1 \times 10^6$  cells 以上/ml) ※ハイブリドーマ細胞
  - ・未使用の抗原(お預かり抗原、合成ペプチド)など

### 参考価格&納期

- ・価格：¥1,200,000～
- ・納期：ペプチド抗原の場合 約 5 ヶ月～ お持ち込み抗原の場合 約 4 ヶ月～

[内訳]

工程 1 価格：¥160,000～ / 納期：約 2 ヶ月～

工程 2 価格：¥680,000～ / 納期：約 2 週～

工程 3 価格：¥360,000～ / 納期：約 1 ヶ月～

※工程毎のご請求となります。

※価格にはセットアップ料金が含まれます。工程途中で作業中止の場合もセットアップ料金が発生します。

※抗ペプチド抗体の場合は別途ペプチド合成とコンジュゲーション費用が加算されます。

### オプション

- ・抗体のサブクラスチェック
- ・腹水作製 (nude mouse)
- ・腹水精製
- ・標識/断片化など

### 抗原について

#### A) 合成ペプチドの場合 (分子量 10,000 未満)

- ・抗原部位予測 (ご指定の配列でも対応可能)  
専用の解析ツールを使用し最適抗原部位を選定いたします。目的のタンパク質のアミノ酸配列 (1 文字アミノ酸表記のテキスト形式 (FASTA フォーマット)、もしくはデータベース登録 ID) を E メールでお知らせください。また、候補配列を絞り込む際に追加すべき条件などありましたら予めお知らせください。解析料金はペプチド合成・抗体作製のご注文が前提の場合は無償です。
- ・抗原調製：ペプチド合成 1 種 (鎖長：10～20AA 程度) およびコンジュゲーション (KLH もしくは BSA)  
(例：ペプチド合成 (20AA, 純度>80%, 収量 10mg) とコンジュゲーション (KLH) 参考価格：¥102,000)

#### B) お持ち込みタンパク質抗原の場合 (分子量 10,000 以上)

- ・抗原必要量：約 2.0mg～ (ELISA 分も含む)

動物への負担を考慮し、バッファー組成値に制限を設けています。[こちら](#)にて事前にご確認ください。